

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もあり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくお願い致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

●会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます

●会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人
礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>



NPO The Cornerstone Orphanage

礎の石孤児院

2026
08

2026年7月 第299号



6月生まれの誕生会(カンボジア)

毎月、温かいご支援を愛を持って継続してくださっている皆様、心から感謝いたします。

7月にカンボジア孤児院の責任者をしていましたルツ前田克子さんが一時帰国され、東京と白馬、そして長崎、四日市、関西で報告会が開催され、講演をしてくださいました。

今回の帰国の直前、孤児院を卒業した子どもたちが、孤児院を訪問し、スーツケースをプレゼントしてくれるサプライズがあり、前田さんはとても喜んでそのスーツケースで帰国されました。

各地で持たれた報告会にも多くの方々に参加してくださり、前田さんを通して語られる現地の生の新しい報告に感動し、ますます孤児たちに関心を持ってくださり、さらに多くの支援者と募金が集められ、とても感謝しています。

また先月号でお伝えしていました特定非営利活動法人 礎の石孤児院のアプリが完成しました。ぜひダウンロードして、ご活用ください。また多くの方々におすすめください。よろしくお願いいたします。

今、雑誌「雲の間にある虹」に「続・礎の石」という題で、礎の石孤児院のことを20年ぶりに連載しています。読んでいただけると嬉しく思います。また楽天ブックスより、20年前に出版された「礎の石」の本が電子書籍として出されています。礎の石孤児院の歴史と今までの働きの原点がよくわかるので、こちらも読んでいただけると嬉しく思います。

円安が今も続いている中、さらに多くの必要があります。今までの皆さまの温かいサポートを心から感謝いたします。そしてさらなるご支援をどうぞ、よろしくお願いいたします。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 木原 真



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)いつも『礎の石孤児院』を温かく支えてくださり、本当にありがとうございます。気になっていた孤児院の外側のトタンが古くなっていたため、2月に鉄のドアを取り付けてくださった業者さんに交換をお願いしました。しかし、その後連絡がなく、スタッフからは地方での仕事が続いていると聞いていました。約4か月後、ようやく6月末に工事が始まりました。その頃には鉄のドアにも少し錆が出始めていたため、塗り直しもしていただきました。工事は雨期と重なり、大雨で2日ほど作業が中断しましたが、その後天気にも恵まれ、トタンの交換とドアの塗装を無事終えることができました。皆様のご支援で工事を行うことができ、ありがとうございました。また、長年使っていた物干し竿は脚が折れていましたが、業者さんが快く溶接して直していただきました。雨期は洗濯物が乾きにくいので、とても助かっています。子どもたちの学校では、もうすぐ一年が終わります。進級や進学の結果はまだ出てませんが、次回うれしい報告ができればと思っています。これからも子どもたちを温かく見守っていただけたらうれしいです。いつも本当にありがとうございます。



孤児院の作業風景

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

いつも温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。礎の石孤児院フィリピン教育プログラムでは、子どもたちが将来に向けてしっかりと学び、自分の夢に向かって歩んでいけるよう支援を続けています。皆様の温かいご支援のおかげで、今年度もこの活動を続けることができます。今年度も、子どもたちの就学に必要な費用 6,890.50ドルのために、ご支援とご協力をお願いいたします。この費用は、23名の就学支援生の授業料や学校への納付金、教材費・活動費をはじめ、学用品、通学靴、通学かばん、制服などを準備するための一年分の費用です。フィリピンでは、すでに今年度の授業が始まっています。子どもたちは新しい学年を迎え、それぞれの目標に向かって学んでいます。子どもたちが安心して学校へ通い、学び続けることができるよう、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りするとともに、日々の歩みが豊かに祝福されますよう願っております。これからもフィリピンの子どものために、温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



(上) ケジアがテコンドーの昇級試験に合格しました
(下) 教会主宰の青少年イベントに参加しました

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の常日頃の温かいご支援に心より感謝申し上げます。2学期もそろそろ終盤にかかってきました。5月から加わった青年海外協力隊員のAさんが、私たちの長年の願いだった算数教育の改善に取り組んでくれていて、とても心強く感じています。ザンビアの算数能力は世界の中でもワーストワンと言われていて、足し算、掛け算などの最も基本的な部分の学び方を作り直す事を急務としていました。Aさんは2年生～6年生までの全ての算数を担当してくれていて、その授業には必ず現地の先生にも同席して、新しい授業方法を学んでもらう事によって、協力隊の任期が終了した後も、現地の先生達の力で継続していけるように取り組んでいます。さて、円安などの影響により、月々の運営費が50万円不足する事態になっています。このままですと、私たちの活動の大切な柱である「子ども達を飢えからから守る」ための給食を断念せざるを得ない状況に陥ってしまいます。どうか皆様のお力をお貸し頂き、子ども達が健やかに学びを続けていけるようにご支援の程を宜しくお願い致します。



数学を学ぶ子どもたち!

松本弘子さんのイラスト



ブラジルの風景

礎の石孤児院 公式アプリ

支援情報・活動レポートを
アプリでいつでも確認できます。



礎の石孤児院 × Congrant寄付

ワンクリックで、今日から支援を
始められます。
子どもたちの笑顔を、あなたの
寄付で守ってください。

